

平成 24 年度第 2 回高等教育改革フォーラム

「公立大学にふさわしい認証評価の在り方 ―法人評価との一体的運用を視野に―」

日 時：平成 24 年 10 月 11 日（木）10:30～16:30

場 所：メルパルク東京・5 階「瑞雲」（東京都港区芝公園 2-5-20）

対 象：学長、副学長、認証評価に携わる教職員、設置団体の評価担当者等

プログラム（変更になる場合があります）：

開会あいさつ（10:30～10:40）奥野 武俊 公立大学協会長（大阪府立大学長）

（1）報告（10:40～12:00）

① 認証評価及び公立大学法人評価の運用の現状と課題

浅田尚紀広島市立大学長／近藤倫明北九州市立大学長（予定）

② 評価の「見える化」の試み ～認証評価、法人評価、そして様々なステークホルダーからの評価を

一覧にした自己点検評価書の可能性について～

公立大学の質保証に関する特別委員会

（2）講演（13:00～14:30）

① 「評価制度の抜本的改革」が目指すもの～国際通用性の担保、アウトカム評価等を中心に～（仮題）

文部科学省高等教育企画課 秋山卓也 大学評価専門官

② 大学組織における評価・企画機能の役割と質の保証システムについて

名古屋大学 評価企画室副室長 栗本英和教授

（3）フォーラム（14:50～16:20）

公立大学が形成する評価コミュニティによって、大学の機能強化のための評価を実施することができるか、設置団体の評価や公立大学法人評価の現状を含めて議論します（講師、報告者とフロアがともに議論します）。

司会 清原正義 兵庫県立大学長

（論点）

① 認証評価に関する課題の再確認

② 公立大学の評価の際に、特に必要な着眼点をどう考えるか

③ 公立大学法人評価（設置団体の評価）と認証評価との創造的な関係について

全体の振り返り（16:20～16:30）奥野会長